

公立高校入試情報 宮城県

【社会】

令和7年度宮城県入試の全体傾向

- 大問構成，問題数について
- 大問数：地2・歴1・公1・歴公2で昨年と同じ計6問
- 小問数：30問（昨年と同じ）
- 文章記述問題は5問（昨年と同じ）
- 出題傾向について
- 記述問題は複数の資料を読み取り，考察して記述する高度な問題が出題されている。自分で考えをまとめて記述する能力が求められる。
- 記述問題以外でも資料を使った問題が多数出されている。

■ 活用問題の出題

・例年，資料から読み取れること・考えられることを記述させる問題が出題されているため，資料の読み取り対策と記述対策の両方が必要。

■ 資料読み取り問題の出題

・グラフや統計など複数の資料から読み取り解答する問題が出題されているため，さまざまなグラフや統計に慣れておくことが必要。

★宮城県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

単元名／項目		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
出題内容別の傾向	地理的分野	世界の姿			●
		日本の姿		●	
		世界各地の人々の生活と環境			
		アジア州	●	●	
		ヨーロッパ州，アフリカ州	●		●
		北アメリカ州，南アメリカ州，オセアニア州	●		
		地域調査の手法			
		日本の自然，人口		●	●
		日本の資源・産業，世界との結びつき		●	●
		九州地方，中国・四国地方	●		●
	歴史的分野	近畿地方，中部地方		●	
		関東地方，東北地方，北海道地方		●	
		文明のおこりと日本	●		●
		古代国家の歩み	●	●	●
		中世社会の展開	●	●	●
		ヨーロッパ人との出会いと全国統一		●	●
		近世社会の発展	●	●	●
		近代ヨーロッパと日本の開国	●	●	●
		近代日本の歩み		●	●
		二度の世界大戦と日本	●	●	●
出題形式別の傾向	公民的分野	現代の日本と世界	●	●	●
		現代社会と私たちの生活	●	●	
		個人の尊重と日本国憲法	●	●	●
		現代の民主政治，国会		●	●
		内閣・裁判所，三権分立	●		●
		地方自治		●	●
		消費生活と流通・生産，市場経済と金融	●	●	●
		財政，国民生活と福祉		●	●
		地球社会と私たち	●		●
		分野統合	●	●	●
出題形式別の傾向	大問数		6	6	6
	小問数		30	30	30
	記号解答		20	20	19
	用語記述		5	5	6
	文章記述		5	5	5
	作業・作図				